

第4回段丘林プロジェクト会議（会議録）

■開催日 平成30年7月20日（金）16:00～

■場所 役場3階 中会議室

■決定事項 ①8月27日（月）18:00～ 竹を活用したイベント
19:00～ 高森町の段丘林を考えるワークショップ
※詳細は別紙計画書のとおり

②当日に向けた準備は係ごとに実施

- ・参加者係……景観良、筍徹、杉谷檜
- ・イベント係……紅葉ラブリ、森林オブジョイトイ、山登明美
- ・ワークショップ係……花粉なくし太郎、支那竹啓、竹林増太
→8月22日（水）15:00～第5回段丘林プロジェクト会議

■記録 [記録係] 支那竹啓（平沢元啓）、景観良（小平普）

①高森町の段丘林を考えるワークショップについて
（イベント）

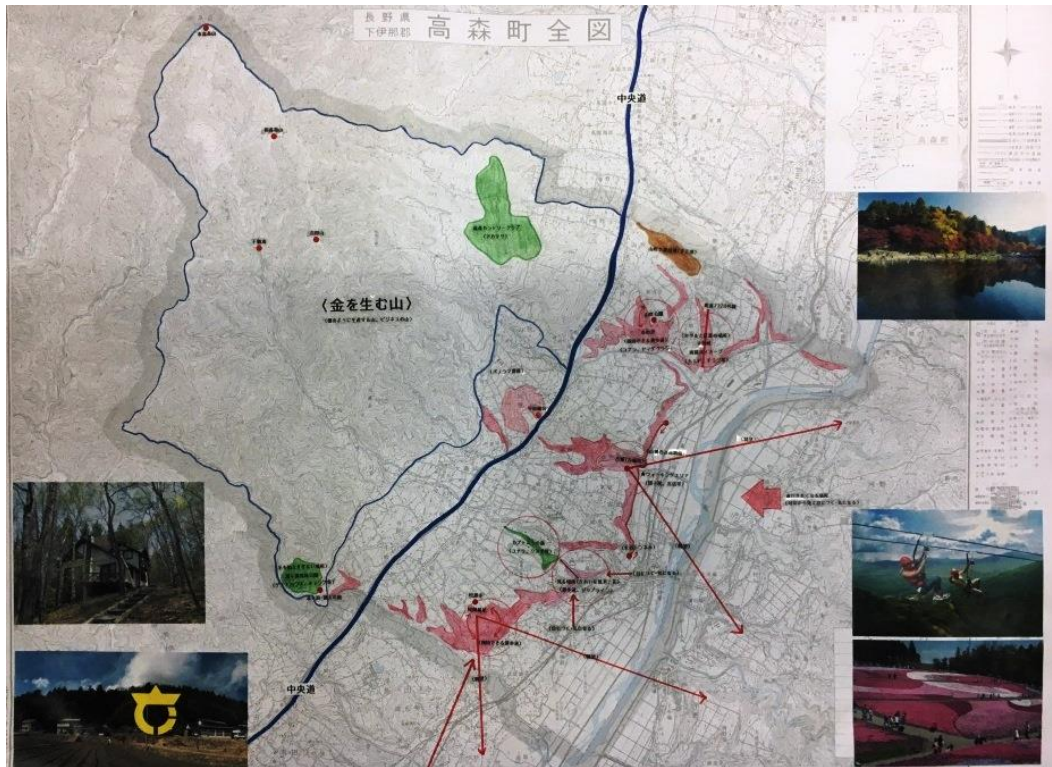
- ・竹細工に精通したイベントキーマン（牛牧 二村さん）に参加をお願いし事前に打ち合わせを行う。その中で必要があればリハーサル（流しそうめん）を行う。
→7/23 説明（二村さんOK）
- ・竹を活用したあとの利用まで考えるとよい。（今回は難しいが…）作ったものをあったかテラス等で使ってみてもよいのでは。
- ・予算がないため必要経費は9月補正で要求する。（材料費、施設利用料等）

（ワークショップ）

- ・各グループは一般参加者6名、プロジェクトメンバー2名の計8名が理想。（グループの人数が多くなると意見が言えない人が出てくる。）申し込み状況でグループ分けをし、8～10名1グループで5グループが最大（50名定員）とする。
- ・場所はステージで行い、机やイスを用意する。プロジェクターは必要があれば照明や会場の都合を確認し使用する。
- ・夕方からの開催ではあるが暑くなることが予想されるため水分（お茶）を参加者に用意する。当日参加者にも対応する方向で検討する。
- ・雨天時の計画も作成する必要がある。
- ・ワークショップの進め方は統一したテーマに沿って進めた方がまとめやすい。各進行係が進行するためにマニュアルを用意した方がよい。
- ・段丘林ビジョン（たたき台）は1/25000の地図と各スポットをイラスト等でわかりやすくまとめたものの2種類を用意した方がよい。
- ・各グループで話し合った内容については最後に発表する。

（その他）

- ワークショップのグループ分け等ある程度参加者を把握する必要があるため事前申し込みとする。申込期限は8月20日。ただし、当日参加についても可とする。
 - 広報以外にワークショップ開催の部分は文字（音声）放送で周知する。
 - CATVでのプロジェクトPRは段丘林プロジェクトだけでなく全プロジェクト行った方がよい。
- CATVと連携を取りつつ3プロジェクトリーダーと協議する。



②ワークショップ開催までの流れ

- 参加者係会（通知者名簿の作成、事前に電話連絡、通知）
- 8月 8日（水） 広報・文字放送にてワークショップ参加募集開始
 イベント係会（イベント準備）
 ワークショップ係会（ビジョン作成）
 ※二村さんとの現地打合せ
- 8月20日（月） ワークショップ参加募集締め切り
- 8月22日（水） 第5回段丘林プロジェクト会議（ワークショップ打合せ）
- 8月27日（月） 高森町の段丘林を考えるワークショップ